

School

学び舎の窓から

輝け！元気っ子



第一小学校6年2組
きたむら れお
北村 怜士 さん

「ぼくは応援団長」

小学校生活最後の運動会に向け、僕は、応援団に立候補しました。そして、応援団長になりました。

応援団はとても大切な役目です。ぼくが特に大切だと考え、がんばっていきたいことが三つあります。

一つ目は、みんなをまとめることです。ぼく達が青組全体を動かさなくてはなりません。一年生から六年生まで、みんなにわかりやすい指示をだしていきます。

二つ目は、みんながレベ

ルアップできるような声かけをすることです。良かったところやもっとよくしたいところをしっかりと伝えて、より良い応援を作り、優勝をめざします。

そして三つ目は、ぼく達応援団がきびきびと行動して、誰よりもがんばっているところを見せたいです。ぼくらががんばれば、きっとみんなもがんばってくれると思うからです。がんばる空気を六年生みんなで流し、すばらしい運動会を作り上げます。

学校へようこそ

『気づき 考え 行動する子』 を目指して

『スクラムでみんなの学校をみんなでつくりわたしの学校に』これは、白羽小学校が目指す学校像です。学校は子どもと教職員、家庭・地域がみんなで作っていくものであると考えます。もちろん主体となって活動するのは子どもたちです。本校では、『気づき考え行動する子～自分からチャレンジ みんなとチャレンジ～』を重点目標とし、子どもの主体性の育成を目指して教育活動を行っています。

また、本年度は、生活科や総

合的な学習の時間で、地域のもの・こと・人から学び考える活動に力を入れて取り組んでいます。3年生は、鯉節やお祭りから、4年生はサツマイモや遊び場の開拓から、5年生は地域コミュニティづくりから、6年生は「観光」という視点から地域を学び考える学習が進んでいます。ここでも主体的に取り組む姿が多く見られ始めました。これからもぐんぐん活動が進んでいきます。ぜひ、子どもたちの学びの姿を見に来てください。

▶白羽小学校
児童数 298人
校長 増田久美子

